

村田町の地域学校協働活動

1 今年度の事業への取組について

むらたっ子応援団事業では、家庭・地域・学校の連携・協働のもと、子供たちの学びの充実を図る活動を展開している。また、活動をとおして生まれる「人とのつながり」を重視し、地域が一体となって子供たちを育む体制づくりを目指し、併せて町民が培ってきた知識や技能を活用する機会の充実を図っている。

2 地域学校協働本部について

(1) むらたっ子応援団協議会

子供たちを地域全体で育むため、家庭・地域・学校の関係各者が連携し、子供たちの「学び」の充実に向け、事業全体の活動方針・計画の策定や活動の助言・指導、評価・検証を行う。

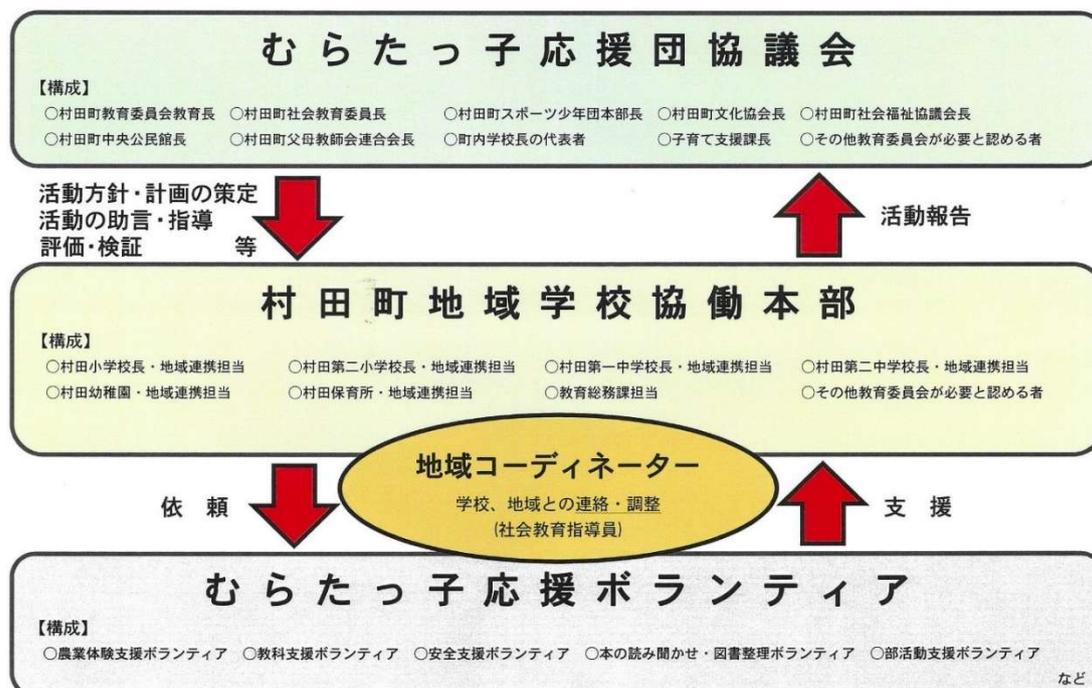
(2) 村田町地域学校協働本部

むらたっ子応援団協議会で立案された計画や方針、事業の評価・検証に基づき、子供たちや保護者の学びを充実させるための取組を行う。

(3) コーディネーター

町教育委員会生涯学習課の社会教育指導員が統括コーディネーター（兼地域コーディネーター）としての役割を担う。

□令和7年度むらたっ子応援団事業組織全体図



3 事業紹介

(1) 家庭教育支援

事業名	内容	備考(会場・対象・参加人数)
家庭教育学級	<p>講話「親子のふれあい～絵本をひらいてみませんか～」</p> <p>講師：宮城県家庭教育支援チーム</p> <p>・読み聞かせについて、グループワークをとおして保護者同士が情報交換を行ったり、読み聞かせサークルによる読み聞かせを体験したりするなど、絵本をとおした親子のふれあいについて学ぶ機会を提供した。</p>	<p>1. 村田保育所 会場：村田保育所 参加者：保護者 97名</p> <p>2. 村田幼稚園 会場：村田幼稚園 参加者：保護者 49名</p>
	<p>「親子ふれあい体操」</p> <p>講師：カワイ体育教室</p> <p>・年齢に適した親子のできる体操をとおして、親子でふれあう手法を学び、家庭での親子のよりよいコミュニケーション能力を育成する機会を提供した。</p>	<p>1. 村田幼稚園 会場：村田町民体育館 参加者：親子 55組</p> <p>2. 村田保育所 会場：村田町民体育館 参加者：親子 103組</p>



【家庭教育学級】

(2) 地域活動支援

事業名	内容	備考(会場・対象・参加人数等)
子ども体験学習クラブ	<p>「常夜灯に絵を描こう！」</p> <p>・絵付けをきっかけとして、自分たちの祖先を意識するとともに、お盆に対して興味関心をもってもらうことを目的に実施した。</p>	<p>会場：村田町中央公民館 参加者：小学生 59名</p>
野外活動体験事業	<p>①「夏の子ども村キャンプ」</p> <p>②「春の子ども村キャンプ」</p> <p>・ジュニア・リーダーの指導のもと、異年齢集団でのキャンプ生活をとおして、思いやりや自主性、たくましく生きる力を養うことを目的に実施した。</p>	<p>①会場：蔵王自然の家 参加者：小学生 45名 ジュニア・リーダー 20名</p> <p>②会場：村田町中央公民館 参加者：小学生及びジュニアリーダー (3月開催予定)</p>

蔵の町むらた 布袋まつりに 参加しよう (山車の引き手)	昔から伝わる地域の風習や芸能と いった「伝統行事」を実際に体験する ことで、郷土の祭りに愛着を持たせる ことを目的に実施した。	会 場：村田町内 参加者：小学生 43名 保護者 16名 ジュニア・リーダー 11名
ジュニア・ リーダー活動 (会員30名)	「マボック発表会」 ・ジュニア・リーダーが自ら企画した 手作りのクリスマス会を子供たち にプレゼントすることで、お世話 になった人に対する感謝の気持ち がもてるようにするとともに、地域 ボランティアの活動をとおして、自 主性や協調性を養い、青少年リーダ ーとしての資質・能力をさらに高 めることを目的に実施した。	会 場：村田町中央公民館 参加者： 小学生 49名 ジュニア・リーダー 10名



【夏の子ども村キャンプ】

【マボック発表会】

(3) 学校教育支援

事業名	内 容	備考(実施機関)
安全支援(登下校時)	児童生徒の登下校時の安全見守り	村田小学校・村田第二小学校
安全支援(校外活動)	園外保育	村田幼稚園・村田保育所
本の読み聞かせ活動	本の読み聞かせ(朝・放課後)	村田小学校・村田第二小学校・ 村田幼稚園
教科支援	紅花染め、昔の暮らし・遊び 等	村田小学校・村田第二小学校・
農業体験学習支援	野菜等の栽培・収穫、紅花の栽培・収 穫、米づくり、大豆栽培、等	村田幼稚園・村田保育所・村田小 学校・村田第二小学校・村田第二 中学校
行事支援	七夕飾りづくり、餅つき会、だんごさし 体験、味噌作り、太鼓 等	村田幼稚園・村田保育所・村田第 二小学校・村田第二中学校・
部活動支援	技術指導	村田第二中学校



【味噌づくり】



【昔の暮らし】



【昔の遊び】



【紅花染め】



【太鼓】



【稲刈り】

(4) むらたっ子応援団事業における研修会等

事業名	内容	備考(会場・対象・参加人数)
むらた庭木剪定講習会	庭木剪定の技術向上 活動とおした生徒との交流 新規ボランティアの養成	①村田第一中学校 むらたっ子応援ボランティア 及び一般町民 9名 ②村田第二中学校 むらたっ子応援ボランティア 及び一般町民 10名



【むらた庭木剪定講習会】

4 成果と課題

子供たちの様々な「学び」の場面で、学校・家庭・地域が協働することによって、子供たちの教育環境を充実させるとともに、町民がこれまでに培ってきた知識や技能を活用する機会の拡充を図ることができた。引き続き、教員や保護者、地域ボランティアなどが一体となって、子供を育てる体制を強化していくことが重要である。

幼稚園と保育所の体制変更や小中学校の統合が予定されているので、地域連携担当や地域ボランティアと継続的に意見や情報を共有し、連携・協働を図っていきたい。

村田町 村田町立村田第二小学校(総合的な学習の時間)「ぼく・わたし沼辺たんてい団」

- 市町名 村田町
- 学校名 村田町立村田第二小学校
- 期 日 令和7年11月26日(水)
- 内 容 3学年 総合的な学習の時間
「ぼく・わたし沼辺たんてい団」
- ・身の回りの「人」や「地域」「自然」に目を向けながら関わり合うことにより、課題を見付け、自分らしく探究していこうとする能力を育てる。
 - ・地域の素材や学年の特徴を基にした体験活動や課題を探究する活動を通して、学び方や考え方を身に付け、自分の思いを家庭や地域に生かそうとする態度を育てる。

- 講 師 笑楽寿来(登録者数28名)
代表 渡辺 安光 氏
10名の笑楽寿来の皆様



○児童の声

- ・はじめて、パカポコ(ひもと缶で作った竹馬みたいなもの、別称「かんこうま」)をしたのがすごく楽しかったです。笑楽寿来の人たちに教えてもらって上手にできるようになりました。笑

楽寿来の人たちは、いろいろなことを知っていてすごいなと思いました。

- ・パカポコに乗るのが、さいしょはこわかったけど、なれて上手に乗ることができました。たこあげで、たこがすごく上にあがりました。先生にたこを持ってもらってやりました。楽しかったです。



- ・昔の電話を見せてもらいました。昔の電話は、かけるのがたいへんだと思いました。今の電話は、ボタンでかけるのでべんりだなと思いました。
- ・竹で作ったふえがプープとなってとてもおもしろかったです。昔の人は、自然の物を使って遊んでいてすごいなと思いました。



- ・昔の学校は、かねがしょうこう口の前にあるのがわかりました。毎回鳴らしに行くのがたいへんだと思いました。他にもますを使ってお米をはかっていて、今とはちがうやり方だったんだと思いました。
- ・昔の男の子は、風ろをたいていたことがわかりました。毎日風ろをたいてすごいなと思いました。女の子は、りょう理をしていて、昔の子供たちは、家族のためにがんばっていたんだなと思いました。

○講師から

地域で子供たちを見守るだけでなく、率先して子供たちのためになることは何でもしよう、という思いで活動に取り組んでいます。今回は、古い道具を実際に見せて、触らせて、先人たちの知恵を学んでほしいと思いました。また、子供たちと触れ合うことで、教えているだけでなく、子供たちから元気をもらっていると感じています。

○教職員の声



笑楽寿来の皆様には、各学年が栽培活動や季節の行事で指導を頂いております。「地域教育の中に学校教育がある」という言葉通りの学校でもあります。

3学年の総合的な学習の時間は、「自分たちの

学校」、「自分たちの地域」を知るまでの過程が中心活動となります。笑楽寿来の皆様には、昔の学校のこと、遊んだこと、当時の道具などを説明していただき、実際に子供たちが体験できるようにいろいろな準備をしてくださいました。子供たちは、それらを体験することで、先人たちの苦労や知恵を学んだり、思いをはせたりすることができたと思います。また、地域の方と触れ合うことで、郷土愛などの醸成にもつながるかと思います。

(担当 教諭 小林研二)



○大河原教育事務所より

地域の皆様からの温かい愛情に支えられながら、子供たちが多くの学びや気付きを得ている様子を見ることができました。地域との交流で得た知識や体験を、今後の学校生活や将来に生かしてほしいと願っています。





村田町立村田小学校

「咲かそう きれいな心の花を 大事にしよう 自分の夢を」

〒989-1305 宮城県柴田郡村田町大字村田字迫6 TEL 0224-83-2049 FAX 0224-83-2136 児童数 266名



地域と連携した教育活動(地域学校協働活動)

4年 SUGO『夢教室』

☆バイクへの乗車体験やプロレーサーのトークなど夢が持てる貴重な体験ができました。



6年 『紅花を育てよう』

☆「紅花」を育てて収穫する活動を通して、村田町の歴史や伝統について学びました。



全校 『絵本の読み聞かせ』

☆図書ボランティアの方に絵本を読んでもらうことをとても楽しみにしている子供たちでした。



村田町立村田第二小学校

教育目標：夢と志を持ち、自分らしく生きる人間性豊かな児童の育成

〒989-1321 柴田郡村田町大字沼辺字籠田 72

TEL：0224-52-5922 FAX：0224-52-6550

児童数：109名

地域の知恵と技を生かす
～農作業体験活動～



地域の農家やJAよりご指導をいただき、村田町の特産物(紅花・ソラマメ)を栽培しています。

読書環境の充実
～読み聞かせ活動～



ボランティアの皆様の読み聞かせを通して、読書への関心を高めています。

地域の伝統を知り、支える
～学習支援活動～



笑楽寿来の皆様から、地域に伝わる伝統を、体験的に学んでいます。



村田町立村田第一中学校



〒989-1305 宮城県柴田郡村田町大字村田字七小路92 生徒数165名

電話 0224-83-2104 FAX 0224-83-5865

むらたっ子応援団



地域の方を講師として招き、総合文化部長がガラス細工に挑戦し伝統文化を学んだ。

布袋まつり



創作山車で町に繰り出し、笛と太鼓に合わせて踊り、町の伝統を引き継いだ。

交通安全人垣運動



村田高校生と交通安全活動を通して、地域の交通安全に貢献した。



村田町立村田第二中学校

〒989-1231 宮城県柴田郡村田町大字沼辺字二丁目 39

Tel (0224) 83-2438 Fax (0224) 83-5211

生徒数 61名

紅花栽培・加工



地域の方を講師に招き、4月に紅花の種植え、7月に摘花と加工をします。

田植え・稲刈り



「むらたっ子応援団」の支援を受けて田植えや稲刈りをします。

伝統芸能の継承



地域伝統の「開場太鼓」を地域の方に教えていただき文化祭で発表します。